

科目名	公衆衛生看護特論 (Topics of Public Health Nursing)		開講学科	看護学科
選択区分	選択	単位数 (時間)	1 単位 (30時間)	履修時期
担当教員	野村 美千江、豊田 ゆかり、入野 了士、井上 睦美*		科目区分	専門科目
授業概要	公衆衛生看護学実習ならびにチーム医療・看護管理を基盤に、公衆衛生看護管理および地域の健康課題への対応を学ぶとともに健康危機管理の実際について現場から教育協力者を迎えて学ぶ。			
授業目標	1 公衆衛生看護管理における業務管理・情報管理・組織管理について理解できる。 2 学校保健の実際や地域における子どもと家族の健康課題への対応について説明できる。 3 健康危機管理の体制を整え、予防策を講じることや危機発生時の対応について説明できる。 4 各分野の健康課題解決への対策として法制度や各種計画、市町村単位の支援方法を説明できる。			

授業内容

回	項目	内 容	担当者
1～2	公衆衛生看護管理	公衆衛生看護管理とは 業務管理：事例管理・地区管理・事業管理・予算管理 情報管理：地域資源管理・データ管理 組織管理：人材育成・組織管理 [次回の事前学習] 公衆衛生看護管理に関する文献収集	野村美千江
3～5	公衆衛生看護管理の実際と評価	公衆衛生看護管理に関する文献の紹介とピアレビュー 政策評価と事業評価 [次回の事前学習] 「小児保健」で既習した学校保健に関する内容	入野了士 野村美千江
6	学校における健康管理の実際	砥部町内の小学校における健康管理の実際と保健教育 養護教諭の役割	井上睦美
7	地域における子どもと家族の健康課題への対応	地域における育児支援システム 親子の健康な生活を支える、難病や障害をもつ子どもが 地域で生きることを支えるネットワークづくり	豊田ゆかり
8～9	健康危機管理	健康危機管理活動の根拠となる法律・制度 危機管理の体制整備と平常時の活動 大規模自然災害からの学び [次回の事前学習] 感染症・児童虐待・自殺対策について	野村美千江 入野了士
10～11	健康危機管理の実際	パネルディスカッションと意見交換会 (教育協力者3名) 多職種連携による健康危機管理の実際例 ①感染症・食中毒の予防対策と集団発生時の対応 ②精神緊急対応、自殺予防・ひきこもり対策 ③児童虐待(市町・保健所・児童相談所・警察の連携)	入野了士 野村美千江
12～13	保健医療福祉制度の総括	わが国の保健医療福祉の動向・法制度・課題について 「国民衛生の動向・厚生指標」を用いて復習・総括する	入野了士
14～15	地域の健康課題への対応(演習)	各分野の健康課題とその対策をまとめる 母子保健、成人保健、難病(がん)、感染症(結核) 精神保健、高齢者保健、障害児者保健、歯科保健	
成績評価方法	筆記試験 50%、グループ学習の成果評価 50%		
教科書	佐伯 和子編「公衆衛生看護技術(公衆衛生看護学テキスト2)」(医歯薬出版) 岡本 玲子編「公衆衛生看護活動 I(公衆衛生看護学テキスト3)」(医歯薬出版) 荒木田美香子編「公衆衛生看護活動 II 学校保健・産業保健(公衆衛生看護学テキスト4)」(医歯薬出版) 厚生労働統計協会「国民衛生の動向・厚生指標 2016/2017」		
参考書	医療情報科学研究所編「公衆衛生がみえる第1版」(メディックメディア)		
備考	第6回(井上睦美非常勤講師の講義)は前期の6月12日(月)5限目に行う		